

中学生模擬議会



本物顔負けの名演説

中学一・二年生を対象にした模擬議会が、二月一日町の議会議場で開かれ、本議会さながらの活発な質疑応答が繰り広げられました。

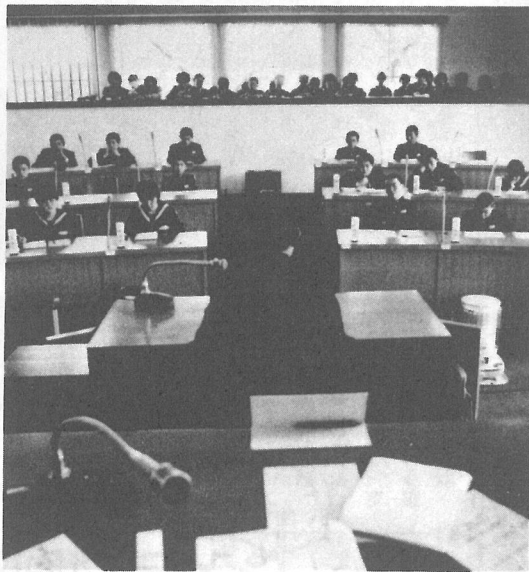
この模擬議会は、「次代の担い手である中学生に、社会科で学んだ『地方自治と住民』についての理解を、模擬議会という一つの体験を通してさらに深めさせ、併せて議会の使命を広く町民のみならずにも認識していただく」と町議会（布施岩雄議長）が中学校（山口巖校長）に呼びかけ、その協力を得て実現にこぎつけたものです。

したがってこの日の議員は、中学生男女十九名で、町の議会議員が答弁者席に着くというユニークな方法で行われました。

定刻の十時に開会されたこの議会は、本議会同様町の議会会議規則にしたがい、議長の選挙に始まり、議席の指定、会議録署名議員の選任等々、前段の日程が、厳粛な中にもテキパキと運びました。このあと、佐瀬町長から町の現状説明があり、いよいよこの議会の中心となる一般質問に移りました。

質問の内容は、いかにも中学生らしく身近かな学校生活に関するテーマがほとんどでしたが、一段高い演壇に立っての質問ぶりも、堂々と胸を張ってお届けするようすもなく、内容もわかり易く的確で、この日のための調査研究が、いかに綿密になされていたかを伺わせました。

また答弁の内容によっては、再質問で厳しく追及するなど、本物の議会議員をたじたとさせる一幕もあり、将来への頼もしい夢を抱かせてくれました。



桑原 俊 秀くん

議会の議長という経験は、一生のうち何度もないだろう。貴重な体験ができた。

会議の運び方も、自分としてはよく出来たと思う。

これを機会に、ほくも、もっと政治に興味を持ちたいと思う。

また、さらに多くの者が参加できたなら一層良かったと思う。



大熊 恵 子さん

私たちが苦勞して調査したことや質問事項は、どれをとってもそ

れぞれ重要なことです。それだけに町側が、考えていかななくてはならない事柄と認めてくれたのはうれしい。

また、この模擬議会に参加して、議会の活動や厳しいマナーなどが体験できてよい勉強になりました。

八日市場市

- 15日 県議長会評議員会 成田市
- 18日 九十九里水道理事会 東金市
- 郡議長会定期総会 東金市
- 22日 東陽病院組合視察研修 (23日まで) 山梨県
- 23日 山武水道議会 東金市
- 26日 農業振興会総会